

消費者を取り巻く 環境の変化と 消費者活動の課題

～連携“協働”の推進～

情報化社会、高齢化社会、少子化社会、国際化社会…、消費者を取り巻く環境は目まぐるしく変化し、誰もが容易に生活上の利益を享受しうる反面、誰もが被害者となりうる社会でもあります。私たちは、これまで、生活協同の観点から様々な消費者活動を行ってきましたが、これからどういう活動が良いのか、日々、迷いながら活動を行っている会員もいるのではないのでしょうか。

今回は、生協活動とともに消費者庁長官として国家的視点から消費者活動に取り組まれてきた阿南久さんをお呼びし、現代社会における消費者活動の課題と時代に応じた活動の視点をお話いただきます。皆様の今後の活動のヒントになるお話が聞けますので、是非、ご参加下さい。

あ なん ひさ
講師 阿南 久さん

【プロフィール】

- ・1972年3月 東京教育大学体育学部 卒業
- ・1991年6月～2007年8月 長女の産産を機に生活協同組合に加入。
1991年から、生活協同組合コープとうきょう、東京都生活協同組合連合会、日本生活協同組合連合会、全国労働者共済生活協同組合連合会理事を歴任。
「食の安全」確保をはじめとしたさまざまな消費者活動を推進した。
- ・2008年5月～2012年8月 全国消費者団体連絡会 事務局長
- ・2012年8月～2014年8月 消費者庁 長官
- ・2014年10月 一般社団法人 消費者市民社会をつくる会設立 代表理事
- ・2016年12月 公益財団法人横浜市消費者協会 理事長
- ・2017年4月 NPO法人消費者スマイル基金 理事長



阿南 久 講演会 入場無料

2018年3月9日 金

10:00～12:00【受付】9:30～

会場 大分県消費生活・男女共同参画プラザ アイネス(2F大会議室)
大分市東春日町1番1号 NS大分ビル

主催 特定非営利活動法人(適格消費者団体)

大分県消費者問題ネットワーク

申込方法 FAXまたはEメール、はがきでお申込み下さい。 <<3月2日締切>>